

戦後69年

目からうろこ、そうだったのか！アーサー・ビナードさんのお話

話 詩人 アーサー



7月27日（日）、アーサー・ビナードさんの講演を聞きました。目からうろこが何枚もはがれ落ちました。要旨を掲載します。

<プロフィール>

1967年、アメリカ中西部のミシガン州に生まれる。高校生の時に詩を書き始め、大学で英米文学を学んだが、ひよんなことで日本語に出会い、卒業と同時に来日。やがて日本語でも詩を書き始める。海の男たちのたたかいをえがいた『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』で日本絵本賞を受賞。2013年には『さがしています』が講談社出版文化賞絵本賞に選ばれた。

「1990年6月1日、予備知識も何もなく、日本語への興味だけで来た。場末の池袋に住み着き、たくさん発見があった。池袋の人が日本語を教えてくれた」。(当日の自己紹介から)

夷 (い、えびす) 八百屋に買い物に行ったはずなのに、気がついたらこたつに入って日本酒を飲んでいた。おやじさんから1945年に町が焼かれた話が出る。3月10日、東京がどんなに破壊されたか、神戸や大阪の大空襲も、住んでいる所が自分の母国によって焼かれたことも何も知らなかった。

「夷」は、他民族を蔑視を含んだ目で見ると使う。「夷を持って夷を制す」。池袋の町を焼き尽くした焼夷弾を、なぜ「えびすを焼く弾」と言うのか。調べてみたら、「…し尽くす」という意味があった。「焼き尽くす弾」の意味だった。

焼夷弾 焼夷弾を落としたのは、僕のおじいちゃんの世代で、八百屋のおじいさんは僕を見て思い出していたと思うんですね、「あ、あのパイロットとそっくりだ」。3月10日に一夜で10万人を焼き殺した、全国で何十万人も焼き殺した焼夷弾。英語で何というのか辞書で引いてみると、incendiary bomb (火を放つ爆弾)、エンサイクロペディアで napalm bomb (ナパーム弾)。少しは自分の記憶とつながる、ベトナム戦争で大量に使われたナパーム弾が焼夷弾ということがわかった。na は naphtha (ナフサ、ガソリンの一手手前でできるよく燃える物質)、palm は palm 油 (ヤシ油)、na と palm を合体させた語である。

ベトナム戦争で「焼夷弾」を「ナパーム弾」と言い換えたのはなぜか

日本人は、焼夷弾がいかに恐ろしい虐殺兵器だったかよく知っている。この言葉は1945年以降は消えた（語り継がれてはいるが）。米兵はナパームと言うが、焼夷弾は朝鮮戦争で日本で使った2倍が使われた。ベトナム戦争では朝鮮戦争で使った5倍が使われた（日本で使われた量の10倍）。焼夷弾と言えば、おじいさんの記憶とベトナムの大量虐殺がつながっちゃう。おじいさんがベ平連*に入るかもしれない。ベトナム戦争に日本の協力がうまくいなくなる。ペテン師が言葉でうまく断ち切った。

*ベ平連 「ベトナムに平和を！市民連合」。1960年代から70年代にかけて活動したベトナム反戦の市民運動体。代表は作家の小田実。

原爆投下は戦争を早く終わらせ、多くの人命を救うためやむを得ず、は本当か

日本政府が、寺の梵鐘や皆さんの鍋やヤカンを溶かして弾を作っていた時、アメリカ政府にはナパームもウラニウムもプルトニウムもあって、ミッドウエー海戦（1942年6～7月）のあとはもう戦争になっていない。それなのに戦争を早く終わらせるために原爆を落としたんだと教えられたんですね。僕は先生に反論するすべを持たなかった。でもちよっとだけ、何かうさんくさい、やむを得ず2発というところが。やむを得ず1発ならだまされていたかもしれない。

広島原爆(リトルボーイ、ウラン型)と長崎原爆(ファットマン、プルトニウム型)

ウラン鉱石からウランを掘り出して濃縮するとウラン235という物質が手に入る。自然界にある唯一の核分裂物質ですが、ウラン鉱石の99.3%は、核分裂してくれないウラン238なんです(劣化ウラン)。重い金属だし、放射性物質を出し、やっかいなものなんですが、原爆の原料にならない。原爆の原料になるものは1%も入っていないんですが、掘り出して濃縮すれば広島型の原爆が作れるということがわかった。中性子をウラン235の原子核に当てると、核分裂が起こる。ひとかたまりのウラン235に中性子を当てると核分裂の連鎖反応、つまり原爆ができるんです。

プルトニウム239は人工的に作る以外にない。ウランよりはるかに破壊力があり、すさまじい核戦争の中心になる物質です。1942年12月2日にシカゴ大学の地下の原子炉で作られた。原子炉を発電機と思っている人が多いけど、原爆の熱が出るからついでにタービン回して原爆の湯を沸かして発電はできるんですが、原子炉はプルトニウム作りのために開発された装置で、今もプルトニウム作りに使うんです。

1950年代半ば、ごみうり新聞の正力ネギタローと中曽根ヤスタローのかもねぎコンビが、原爆の湯を発電機として売るPRを始めた。当時日本は経済成長まっただ中、溶鉱炉と同じ「炉」を使えば男たちはイチコロ、じいちゃんばあちゃんはいろいろが思い出されてなつかしい、奥さんもこれで鮎の塩焼きでもと考えるから、老若男女一網打尽。でも**原子炉という商品名で売り込まれた装置はプルトニウム作り機なんです**。原子炉の中でウラン238(劣化ウラン)が中性子を吸収し、ベータ崩壊を2回繰り返してプルトニウムに化ける。それが手に入れば、すさまじい核分裂の連鎖反応が起きる大量破壊兵器が手に入る。(㊟プルトニウムを作る説明はごく簡単にしました)

アメリカの目的は、プルトニウム型原爆の投下

長崎に投下されたプルトニウム型原爆は2発使っているんです。1発目は1945年7月16、ニューメキシコ州で行われた初の原爆実験で。その時風下にいた人たちが死の灰を浴びたが、彼らはアメリカ政府から何も知らされていなかった。もうひとつの大事な2個目が長崎に、その間にヒロシマがある。広島のウラン型原爆は必ず核分裂を引き起こす、技術的には古いもう終わったもので、それを先にカモフラージュとして投下した。本当の核開発のめざしていたものが、3日後の長崎のファットマンで、7月16日の実験とセットになっている。



長崎のキノコ雲

ポツダム宣言の経過を見れば、すべて長崎に原爆を落とすための戦略だということがわかる。プルトニウム型原爆は、時間と複雑な開発、想像を絶する予算が必要で、1942年からやり出して45年7月にやっと納品なんです。ミッドウエー海戦で戦争は終わっているのに、勝負はついているのに、プルトニウム弾ができないから引き延ばして、7月16日に実験成功の報を受けたトルーマンはスターリンに迫って8月9日までソ連参戦(満州侵攻)を延ばさせ、その間に6日に広島、9日に長崎に本番のプルトニウム原爆を投下したのです。

戦争を早く終わらせるためなら、広島型原爆(ウラン型)を東京とベルリンに1発ずつ落とせば終わらせることができたんです。

プルトニウムが作れるようになると、100年でも1000年でも1万年でも、核の力で世界を支配できる

僕がアメリカで学んだ定説が真っ赤なウソでデタラメである証拠は、ウランの開発とプルトニウムの開発が異なるということです。もし本当に戦争を早く終わらせようという思いがこれっぽちでもあれば、プルトニウムなんか作らない。戦争のペテンの中で完璧に極秘にしたプロジェクトの中でプルトニウムが作れるようになれば、100年でも1000年でも1万年でも世界を核の力で支配できるという計画なんです。日本は口実に使われただけなんです。

言葉の曇りガラスをみんなを外そう

プルトニウムまで行っちゃえばこっちのもんだ、こんなことをなぜ歴史の授業で語れないのか。こ

の話は陰謀論でも何でも無い、物理学の話です。物理学をふまえて歴史を見れば議論の余地はない。なぜそれができなかったのかというと、僕には見るレンズがなかった。言葉がなかった。僕らは現実が目にあるのに、言葉が歪曲のレンズになって、完全に曇りガラスになっていて見えない。言葉の曇りガラスをみんなで外していかなきゃならない。

安倍政権は、曇りガラス職人のような集団で、もう何でも曇らせちゃうんですね。

- ・原子炉という商品名にだまされていては何にも見えない。
- ・「集団的自衛権」という言葉のパッケージを開けると、「アメリカ国防総省、ペテントゴンの下請けをやるんだ」とある。
- ・評判の悪い「集団的自衛権」を包むもうひとつのパッケージが「積極的平和主義」。
- ・僕は原発反対を唱えているつもりはない。反対するような相手じゃない。原発犯罪です。

優れた芸術作品、文学作品は、みな今を見抜くレンズになる。優れたものを掘り下げるとみんな本質がわかる。それを日本語でやっていくのが、詩人としての僕の仕事ですが、日本語が劣化しないように、腐らないように闘うのも生活者としてやらなければならないことだと思います。

丁度2時間、いやはやすごい講演でした。アーサー・ビナードさんの後頭部はかなり出っ張っていましたが、脳みそが普通の人の倍くらい詰まっているんですね。(文責・白井篤子)



歴史の岐路—2014年夏 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典で

異変が起きた



被爆者代表の城臺美彌子じょうだいまいさんは、とっさの判断で、用意された「平和への誓い」ではなく、文面にはない怒りの言葉を発した。「今、進められている集団的自衛権の行使容認は、日本国憲法を踏みにじった暴挙です。日本が戦争ができる国になり、日本の平和を武力で守ろうというのですか。武器製造、武器輸出は戦争への道です。いったん戦争が始まると、戦争は戦争を呼びます。歴史が証明しているではありませんか」

すぐに長崎市内の城臺さんの自宅を訪ねた朝日新聞記者、大久保真紀さんに城臺さんは語っています。「黙っていられなかったんです。当日は、式典開始の一時間半以上前に会場に到着し、昨年10月に被爆者代表になる打診を受けてからの日々を振り返っていました。特定秘密保護法の制定、原発の再稼働や輸出に突っ走る政府、強調される中国脅威論、集団的自衛権の憲法解釈の変更…、この1年、日本で起きたあまりに多くの異変。その一つひとつを思い浮かべていると、真正面の来賓席に入ってくる政治家たちの姿が見えました。(中略)最後に入ってきたのが、安倍首相でした。ムラムラと怒りがわき上がってきたんです。用意した文面は市役所職員と詰めて考えたものでしたが、ここは被爆者代表として抗議しなくては。そう腹をくくったのです」。

城臺さんは6歳のとき、爆心地から2.4 kmの自宅で被爆。近所の友人たちは成人後になんなどで次々と亡くなった。16年前から語り部を続けている。孫が7人いる。「孫世代の子どもたちを戦場に送ったり、戦禍に巻き込ませたりすることはあってはならない」。

式典後、「私たちの気持ちをよくぞ言ってくれた」、「感動した」との声が、被爆者仲間や全国から相次いだそうだ。(8月16日、朝日新聞「ザ・コラム」より)

歴史の岐路に立つ今、私たちも「腹をくくって」9条を守り、日本を戦争する国にしないために微力を尽くさねばならないと思います。

映画「レーン・宮沢事件 もうひとつの12月8日」上映とバザーのつどい (報告)

8月16日(土)は、盆休みの週で、しかも終日雨が降ったりやんだりという空模様、参加が心配さ

れましたが、連絡所の多目的ホール（小）は18人の参加者でほぼいっぱいになりました。参加して下さった皆さん、バザーの品を提供して下さった皆さん、ありがとうございました。バザーは大変売れ行きがよく、おかげで**10,800円**の売り上げがありました。「憲法9条の会・岩岡」の活動資金にさせていただきます。すべて超特価でしたので、参加者の皆さんに喜んでいただけたと思います。

5本指のソックス（3足100円）とメモ帳（10円）は事務局にあります。入り用の方はご連絡下さい。お持ちします。

映画「レーン・宮沢事件」を見て、二度と再びこのような日本にするまいと決意を新たにしました。戦前の「軍機保護法」とそっくりの特定秘密保護法、集団的自衛権行使容認を撤回させるまで頑張りましょう。

知ってました？「集団的自衛権行使容認」の閣議決定で教科書が変えられる！

「文科省は、今年1月に検定基準の改悪を行いました。その中に「閣議決定など政府の統一見解がある場合には、それに基づいて記述する」という新検定基準があります。従ってこの検定基準によれば、「憲法9条があっても、集団的自衛権の行使が可能である」という趣旨の記述が求められます。現在、検定中の中学校教科書は、自主訂正や訂正申請の形で訂正されると思われます」（「子どもと教科書全国ネット21」俵義文さんのお話）。7月1日に一内閣の決定した「集団的自衛権の行使容認」で、来年から子どもたちが使う教科書が変えられるということです。許せません！

催し物の案内

「考えてみよう 私たちの未来のリアルな日常～集団的自衛権、特定秘密保護法、そして共謀罪」

プログラム

第1部 基調報告

第2部 コント「ザ・ニューズペーパー」

第3部 講演「日本は戦争をするのか～集団的自衛権のトリック」

半田滋さん（東京新聞論説兼編集委員）

と き：9月6日（土）13：00～16：00（開場 12：30）

ところ：兵庫県弁護士会館4階講堂

（神戸市中央区橘通1-4-3 電話078-341-7061 神戸地方裁判所裏）

入場無料 定員120名（保育あり）

署名、再度のおねがい

ニュース82号と一緒に同封させていただいた「「海外で戦争する国」にする集団的自衛権の行使容認に反対します」の署名は、現在**144筆**集まっています。署名して下さった皆さん、ありがとうございました。署名用紙を再度、すべての会員の皆さんに同封させていただきました。まだ署名されていない方はお手数ですが、ぜひご協力お願いします。すでに署名をして下さった方はご近所、お知り合いにお願いして下さると嬉しいです。ご負担をおかけしますが、郵送していただくか（82円カンパして下さい）、お近くの世話人にお届け下さい。

「憲法9条の会・岩岡」では、地域に署名活動に入ることを計画しています。

第81回世話人会

と き：9月20日（土）9時～11時

ところ：岩岡連絡所多目的ホール（小）

内 容：60年前、文化放送がA級戦犯に取材したテープを聞きます（DVD）。

「憲法9条の会・岩岡」の今年後半の活動を考えます。どなたでもご参加下さい。

憲法9条の会・岩岡 連絡先（事務局）白井篤子

〒651-2401神戸市西区岩岡町岩岡619-97（電話）078-967-2758